

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査(以下「全国学調」)の国語では、目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えたり、資料を用いた目的を理解したりすることについて、全国平均を大きく上回る正答率でした。本校では、平成28年度から「伝え合い」を大切にしたい授業を実践し、「自分の考えをもつ・伝える」活動を大切にしたい授業を実践しています。それらの学習活動を通して培った力が結果に表れてきたものと思われまます。

質問紙調査の結果から、「家で自分で計画を立てて勉強していますか。」という設問に対して肯定的に回答している児童の割合が高く、「1日1時間以上勉強している」と回答した児童も多くいました。これは「家庭学習の手引き」と「自主勉強ノートの手引き」を作成し、家庭学習の目的や意図を児童や保護者へ説明する取組を継続してきた結果が反映されたものと思われまます。

課題と対応

国語では、目的に応じ、文章と図表とを結び付けて、必要な情報を見つけてまとめることにおいて正答率が低く、課題が見られました。そこで、文章や図表から必要な情報を収集する活動を意図的・計画的に設定し、複数の情報を結び付けてまとめる活動を大切に、国語だけでなく、様々な教科で行うようにします。

質問紙調査の結果から、「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(PC、携帯型、スマートフォンなども含む)をしますか。」という質問について、全国平均より時間が長くなっていることが分かりました。継続して取り組んでいる「メディアコントロールチャレンジ」の活動で、振り返りを大切に、家庭での過ごし方を考えることができるようにしていきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、家庭学習に計画的に取り組む習慣が身に付いていることが分かります。「家庭学習の充実」についての継続的な指導と各家庭の協力の成果と考えています。また、国語や算数への関心も高く、学力調査の結果も全国平均を上回る正答率でした。しかし、コロナ禍の影響で、メディアと接する時間が長くなっています。メディアとの付き合い方について、学校と家庭とで連携して、よりよい習慣が身に付くように、進めていきたいと考えています。一層のご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	目的や必要に応じて文章を書くことができる。
	社会	スーパーマーケットの見取り図をもとに、販売の工夫を理解している。
	算数	たし算・ひき算で、答えが3桁になる計算ができる。
	理科	明かりがつく導線のつなぎ方を理解している。
	学習状況	読書が好きである。
第5学年	国語	文章の前後の文脈から適切な情報を選び、理由を明確にして書くことができる。
	社会	蒜山高原の地形や気候、盛んな産業について資料を読み取ることができる。
	算数	直方体について理解している。
	理科	金属の体積変化と生活経験を結び付けて説明することができる。
	学習状況	規則正しい生活ができています。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	段落相互の關係に着目し叙述を基に問題を提示する文を捉えることに課題がある。	<p>国語については、段落ごとの要約や段落相互の關係を考える場面を意図的に設定し、構成を捉えることができるようにしていく。算数については、量を表す単位の復習を行うとともに、生活場面と関連付けて考える場面を大切に、理解が深まるようにする。特定の教科に限らず、資料から自分が必要な情報を取り出す活動を大切に行う。特に、理科では、実験結果から考察する活動を大切にしていく。</p> <p>学習状況については、家庭学習に確実に取り組む事ができているという成果が見られるが、自分で計画を立てて勉強しているという意識が少し低い傾向があることが分かった。「家庭学習の手引き」をもとに、学習内容を例示したり、1週間分の学習計画を自分で立てて実行したりするなど、自主勉強がさらに充実するようにする。</p>
	社会	市の様子の移り変わりの資料から情報を読み取ること課題がある。	
	算数	かさを表す単位についての理解に課題がある。	
	理科	実験の結果をもとに、体積と重さの關係を推測することに課題がある。	
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強するという意識が少し低い傾向が見られる。	
第5学年	国語	修飾語・被修飾語の關係の理解に課題がある。	<p>国語については、文の構成を考える場面を大切に、主語と述語や修飾語と被修飾語の關係の理解を深めていく。特定の教科に限らず、文章や資料の中から必要な情報を読み取る活動を大切にしていく。その上で、根拠を示しながら自分の考えを説明する場面を意図的に設定することで、表現力を高めていく。</p> <p>学習状況については、家庭学習に進んで取り組むことができているという成果が見られるが、ゲームやインターネットに費やす時間がやや長い傾向が見られた。メディアと接することのプラス面とマイナス面を引き続き指導し、メディアとの接し方を考える場面を設ける。また、「メディアコントロールチャレンジ」の振り返りを大切にして、意欲が継続するようにしていきたい。</p>
	社会	地形や気候と関連付けて蒜山高原の農業の特徴を捉え、表現することに課題がある。	
	算数	何倍になるかを考えて計算することに課題がある。	
	理科	動物が体を動かす仕組みを説明することに課題がある。	
	学習状況	平日のゲームやインターネットに費やす時間がやや長い傾向が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

継続して行っている、「家庭学習の手引き」を活用した指導や、「メディアコントロールチャレンジ」「ぱっちりモグモグチャレンジ」の取組により、学力の向上や生活習慣の改善について、一定の成果が見られました。さらに、子どもたちが主体的・計画的に取り組むことができるよう、内容の見直しや工夫を行っていきます。引き続き、子どもへのアドバイスやカードへの記入など、ご協力をお願いします。また、子どもたちの様子を見守っていただきながら、適切な声かけをよろしくお願いします。